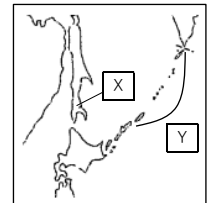
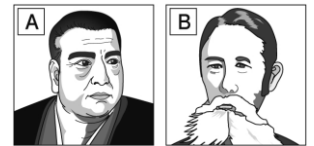


基本問題

- ① 江戸時代に結んだ不平等条約の改正の準備などのために、1871年から約2年間にわたって欧米を訪問した使節団は何とよばれるか。
- ② ①の使節団に随行した最初の女子留学生の一人で、1900年に女子英学塾を創立するなど、近代的な女子高等教育に尽力した右の人物はだれか。
- ③ 1871年、日本は清と対等な条約を結んで国交を開いた。その条約を何というか。
- ④ 政府内で高まった、武力で朝鮮に開国をせまる主張を何というか。
- ⑤ ④の主張を巡って政府内で対立が起き、右の写真の二人が政府から去った。薩摩藩出身である人物A、土佐藩出身である人物Bはだれか、それぞれ書きなさい。
- ⑥ 1875年の江華島事件をきっかけに、翌年日本は朝鮮と朝鮮を独立国と認めた条約を結んだ。この条約を何というか。
- ⑦ 1875年に日本とロシアとの間で結ばれた条約で、右の資料中Xはロシアが、Yは日本が領有することになった。この条約を何というか。
- ⑧ 1879年に、政府が琉球藩を廃止して設置した県を何というか。
- ⑨ 1869年、政府は蝦夷地を何という名前に改称したか、書きなさい。
- ⑩ 北方の開拓と防備に力を入れた政府が1869年に⑨に置いた役所を何というか。
- ⑪ ⑨の警備と開拓にあたった農業兼業の兵士を何というか。



①	岩倉使節団	②	津田梅子	③	日清修好条規	④	征韓論
⑤	A 西郷隆盛	B	板垣退助	⑥	日朝修好条規	⑦	樺太・千島交換条約
⑧	沖縄県	⑨	北海道	⑩	開拓使	⑪	屯田兵

発展問題

- ① 1871年、右大臣 岩倉具視を全権大使とし、木戸孝允、大久保利通らを副使とした使節団を欧米へ派遣した。岩倉使節団を派遣した目的は何か、2つ書きなさい。
- ② 政府内で高まった征韓論とはどのような主張か、書きなさい。
- ③ 欧米から帰国した岩倉・大久保らが征韓論に反対した理由を書きなさい。
- ④ 1895年に日本が領有した尖閣諸島と、1905年に領有した竹島は、それぞれ現在の何県に編入されたか。

①	(例) 不平等条約を改正する(準備をする)ため。	(例) 欧米の産業や制度などを視察するため。
②	(例) 武力を用いてでも朝鮮に開国を迫ろうとする主張。	
③	(例) 国内の整備や国力の充実を優先させるべきだと考えたから。	
④	尖閣 沖縄県	竹島 島根県